



「若鯨会」 を知る



若鯨会情報誌2020 No.187
W.PRESS

相談できる! 新商品のヒントがある!
経営について学べる!
ビジネスチャンスが満載!
会員数500名
日本最大級の異業種交流会

令和2年度代表幹事 中田 雅文氏スペシャルインタビュー

今回は、第38代若鯨会代表幹事 中田 雅文氏のスペシャルインタビューです。
本年度の年間テーマ(一緒懸命)や、若鯨会の魅力についてお話を伺いました。

中田代表にとって どんな一年にしたいですか?

平成20年の入会から、様々な役職を経験させていただき、人の育て方や組織のまとめ方を学ぶことができ、自社には若鯨会から学んだものがたくさん活かされています。この一年は、今まで若鯨会に育ててもらった「恩返し」と考え、若鯨会がさらに団結力ある団体になるよう一生懸命努めていきます。

テーマ『一緒懸命』に込められた メッセージを教えてください

ここ最近のテーマは、「決断する力」「人間力」と経営者自身、個の能力にフォーカスを当ててきました。昨年までに身に付けてきた「個の力」を結集し、組織として新しい時代に対応していくため、皆と一緒に懸命になり、さらに団結力を高めるという想いでテーマを作りました。そのテーマの下、たくさんの人を巻き込んで成し遂げることが、私にできることだと思っています。

その中で、新しい発想(考え)や次世代のリーダーが生まれてくることを楽しみにしています。

入会を希望される方や入会間もない 方へメッセージをお願いします

様々な疑似体験ができる場所だと思います。まずは例会、そして委員会への出向、積極的に参加することで感じることで、考えさせられることが必ずあります。

その機会を経験することで、今までとは違った視点で物事を見ることができるようになり、ご自身の研鑽と社業の発展にも必ず役立つと思います。一人でも多くの方が若鯨会に入会し、ご活躍されることを願っています。



中田 雅文 Masafumi Nakata

昭和48年名古屋市生まれ。
平成9年セントラル画材株式会社入社。
平成26年同社代表取締役社長就任。
若鯨会は平成20年入会。

「若鯨会」とは?

満50歳未満の若手経営者が集う異業種交流団体。今年で38年目を迎える若鯨会は創立以来、自主運営で事業活動を行っており会員の相互啓発と企業の持続的発展、地域経済の活性化への寄与を目的に、業種の壁を越えて活動しております。14のグループ活動を基盤に、グループ間の交流、そして全体交流事業を組み合わせ、会員企業の経営力・技術力・情報力を活用し合って相乗効果を発揮しています。

新入会員募集中

資料請求はコチラ

お問い合わせ
お申込み先

名商中小企業部内 若鯨会事務局まで
Tel. 052-223-5634

WEB

<http://www.wakashachi.net/>

